

雇用・営業・生活破壊に反撃！

第80回メーデー利根沼田集会開かれる 星野沼田市長が来賓あいさつ

メーデーの1日、沼田公園において、第80回群馬県メーデー利根沼田集会が利根労会議などの労組及び民主団体で構成された実行委員会の主催で開催されました。加藤利根労会議議長の主催者あいさつの後、星野已喜雄沼田市長と高橋二郎日本共産党利根沼田地区委員長があいさつを行いました。



市街地を行くメーデーのデモ行進

今年のメーデーは、昨年秋からの世界的大不況を受けて輸出型大企業を中心に「派遣切り」「非正規切り」が強行され、昨年暮れから3月末まで20万人が職を失ったといわれている中で開催されました。報告の中で労働者の反撃も、全労連の積極的なイニシアチブによって、新たに110の労働組合が結成され、既存組合への加入と合わせて5,000人を超える労働者が新たに労働組合に結集し、たたかいに立ち上がっていることが紹介されました。

最後に国民の福祉や医療、生活を破壊する政治に対する国民的たたかいの前進や今後のたたかいのために団結を訴える「第80回群馬県メーデー宣言」を参加者の総意で採択し、中心市街地でのデモ行進を行いました。暗くなった本町通りや市役所前通りにデモ参加者のシュプレヒコールの声が響き渡りました。

無料法律相談のお知らせ

- * 5月13、27日(毎月第2・4水曜日)午後1時から
- * 日本共産党地区事務所下久屋町983・連絡先 23-1519
- ・お気軽にご連絡下さい。顧問弁護士が対応します。



なんでも相談会

ハケン切り・交通事故・サラ金など

5月19日(木) 午後6時から (毎月第3木曜日)

場所 井之川博幸市議宅 TEL24-5022 高橋場町333 4地区

主催:日本共産党沼田北部支部

大判ポスターを張り出す北部支部



憲法記念日集会(高崎)開催

利根沼田から大型バス2台

憲法記念日の3日、高崎音楽センターで第25回憲法記念日集会が九条の会や民主団体がつくる実行委員会の主催で開催され、県内各地から1,500人が参加しました。利根沼田からは、大型バス2台など約100人が参加しました。

前橋出身の詩人萩原朔太郎の残したマンドリン音楽の伝統を受け継ぐ「群馬マンドリン楽団」が演奏し、新憲法の理念や内容を国民に普及しようと、憲法施行日の1947年5月3日に発表されたサトウハチロー作詞、中山晋平作曲の「憲法音頭」などを披露しました。

朝日新聞記者・ジャーナリストの伊藤千尋さんが「憲法を活かす時代」世界から見た9条と題して講演しました。利根沼田から参加した多くの人が、「コスタリカという国は、平和憲法の下で本当に軍隊を廃止し、軍事費で使っていた予算を全部教育予算にした」などの世界の現状の話に感動し、自分たちの生活にもっと憲法を活かそうという感想を述べていました。



伊藤氏の記念講演

総選挙に勝利に向けて

「今こそ日本共産党」ポスター

2009年5月10日 474

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料